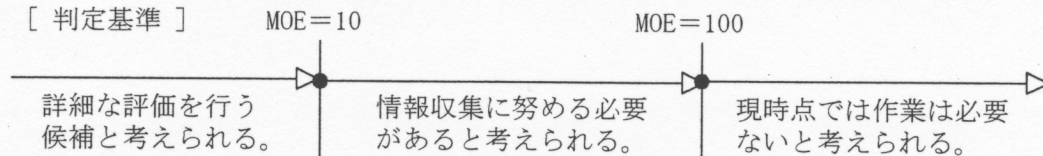


## (4) 健康リスクの初期評価結果

表 3.1 健康リスクの初期評価結果

暴露経路	暴露量		無毒性量等		MOE
	平均値	予測最大量			
経口	0.006 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{day}$ 未満	0.006 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{day}$ 未満	0.2 $\text{mg}/\text{kg}/\text{day}$	ネコ	3,300 超



本物質については、一般環境大気と公共用水域・淡水についてのみ暴露量が把握されていたことから、一般環境大気からの吸入暴露量を経口暴露量に換算した値を用いて健康リスクの初期評価を行う。

吸入暴露から換算した経口暴露量は平均値、予測最大量ともに 0.006  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{day}$  未満であった。動物実験結果より設定された無毒性量等 0.2  $\text{mg}/\text{kg}/\text{day}$  と予測最大量から求めた MOE (Margin of Exposure) は 3,300 を超えるため、健康リスクについては現時点では作業は必要ないと考えられる。

なお、公共用水域の淡水を飲料水として常時摂取することは考えられないが、飲料水等の経口暴露の情報がなかったことから、参考として淡水を常時摂取した場合を仮定すると、予測最大量 0.0033  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{day}$  と無毒性量等から求めた MOE は 61,000 となるため、健康リスクについては現時点では作業は必要ないと考えられる。